

きずな

NO. 182 2017- 6

こんにちは **日本共産党**
中村れい子 市政報告です



発行：日本共産党高槻市議会議員団 市議会議員・中村れい子 事務所/☎569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎681-8480 自宅/古首部町2丁目15-8-606 ☎685-6686

介護保険

3割負担などの改悪

国会で介護保険制度を改悪

来年8月から一定所得の人を3割負担にします。要介護認定者の割合を減らすなど、介護保険の給付費を抑制した自治体に優先的に

予算を配分します。そのため、前倒して実施している一部の自治体では、介護保険から「卒業」という理由で介護サービスの打ち切りや

介護認定を受けさせない事態が起こり問題になっています。国が介護保険に責任を持ち、介護職員の少ない配置基準と国の負担を引き上げることが必要です。

**4月から要支援1・2の認定者へ
 総合事業へ**

要支援1・2の認定者で、ヘルパー派遣(訪問介護)、デイサービス(通所介護)のみを利用している人が4月から総合事業に移行しました。総合事業では今まで通りの介護サービスを利用する方がほとんどで、4月にデイ

サービスの時間が短くなる緩和型の利用者は少ない見込みです。緩和型のサービスを提供する事業者は、ヘルパー派遣ではシルバー人材センターやNPOなど8カ所、デイ

サービスは2カ所です。



民生委員制度創設100年

—高槻市は来年100年です—

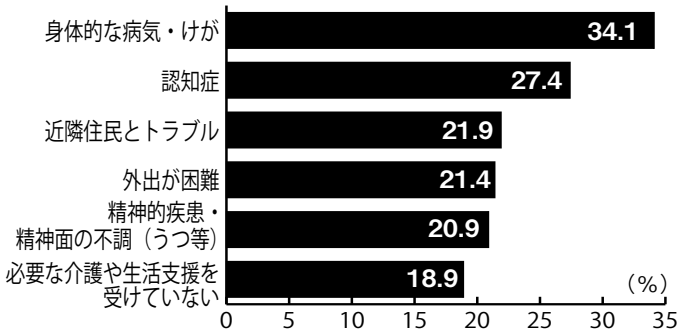
高槻市では昨年12月1日から3年間の任期で494人の民生委員を委嘱しました。担当区域を持って活動する委員と、子どもや子育てを専門に担当する主任児童委員が各小学校区にいます。主な活動は支援を必要とする人から相談を受け、必要なサービスにつなぐなど、心配事を解決します。

全国民生委員児童委員連合会が民生委員を対象に実施した調査結果を公表しました。4人に1人が「社会的孤立の世帯」を担当し、孤立している6割近くが65歳以上の高齢者

で、40代から50代の世帯も13%ありました。また、疑いも含めて障害のある人が28%、25%に認知症の病状があることがわかりました。1人暮らしの高齢者と認知症の人が増えたことが社会的孤立が増加している背景にあります。不安定な働き

方も、孤立を生み出しているのではないのでしょうか。

支援対象者及び世帯が抱える課題 (複数回答)



高額介護サービス費は、介護サービスを利用する場合、利用者負担の月額の上限が設定されます。超えた分は払い戻しされます。

高額介護サービス費の基準

区分	負担額の上限
①現役並み所得者に相当する人がいる世帯の人	37200円(世帯)から44400円(世帯)へ 2015年8月から
②世帯内のだれかが市区町民税を課税されている人	37200円(世帯)から44400円(世帯)へ 2017年8月から
③世帯全員が市区町村民税を課税されていない人	24600円(世帯)
④高齢福祉年金を受給している人	24600円(世帯)
⑤前年の合計が年間80万円以下の人	15000円(個人)
⑥生活保護を受給している人等	15000円(個人)

第2次高槻市環境基本計画が改訂 「高槻の自然は貴重な財産」

第2次高槻市環境基本計画の策定から5年がたち見直しが行われました。内容の一部をお知らせします。

大気状況

二酸化炭素などは環境基準は守られていますが、光化学オキシダント、PM2.5は環境基準を超えています。

「美しい川づくり」が進められており、天然の鮎が再び遡上するなど、生態系の回復も進んでいます。

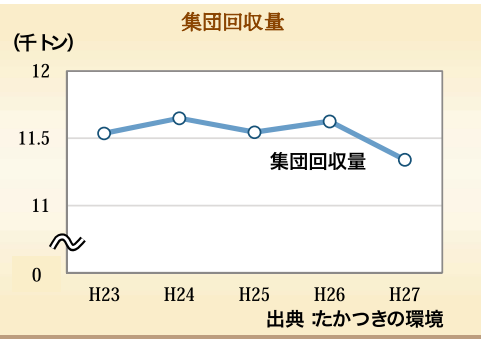
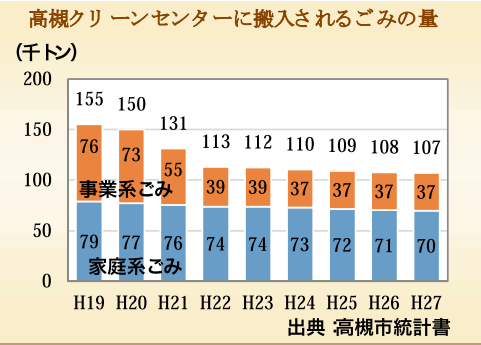
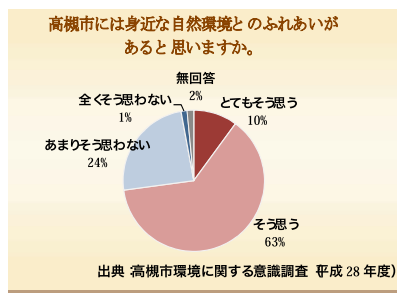
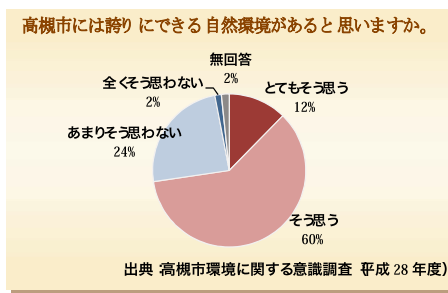
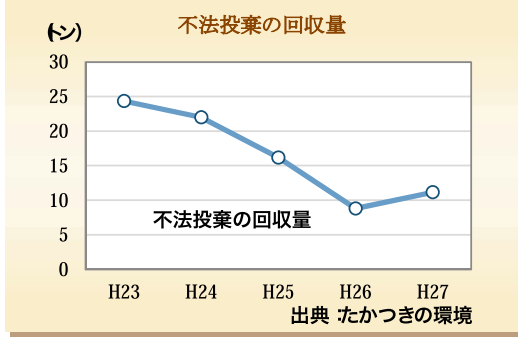
不法投棄

河川の水質検査 いずれも基準内で、公共下水道の普及が影響しています。しかし、一部の農業用水路で、プランクトン増加の原因になる富栄養化が見られるとし、水質保全のために、引き続き監視をするとともに、工場や事業場への立ち入り調査・指導に取り組むとしています。

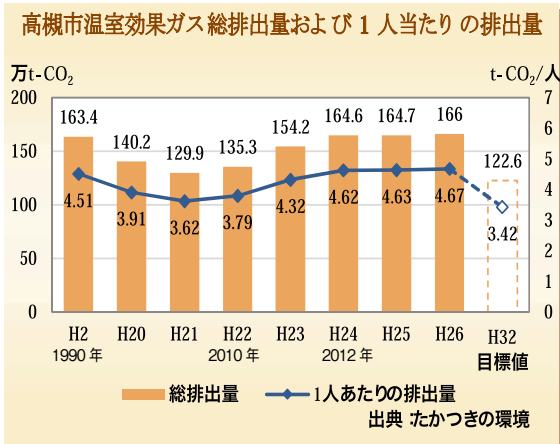
人目のつかない山林や幹線道路沿いなどで見られるため、市や地域住民でパトロールを行い、不法投棄防止に取り組んでいます。

自然環境の保全

将来にわたって引き継ぎ、維持していくことが大事だとし、水源となる森林の適切な管理、河川の環境改善を進めています。



リサイクル
循環型社会では、ごみの排出、リサイクルの現状が掲載されています。高槻クリーンセンターに搬入されるごみは減少傾向にあります。多量にごみを出す事業者への指導を行い、事業系ごみの削減を図っています。課題は、ごみそのものの発生を抑制すること、紙ゴミなどの分別の徹底とし



地球温暖化対策の課題

温室効果ガスを国は「2030年までに2013年度比26%削減」を目標としています。高槻市では、2020年度までに1990年度比で25%削減を目標にし、排出削減対策に取り組んでいます。2009年から増加した2012年には1990年を上回る状況になりました。特に、家庭やサービス業などで増えており、市民・事業者への啓発を強化するとしています。

市会議員
中村れい子

市政相談日は

毎月、第2土曜日です

事前に必ず連絡を
ください



場所：中村れい子事務所 時間：朝10時～昼12時まで
別所中の町3-7 TEL 681-8480/自宅 TEL 685-6686